

会場のご案内

武庫川女子大学 中央キャンパス

<http://www.mukogawa-u.ac.jp/gakuin/access.htm>



〒663-8558
兵庫県西宮市池開町6-46

- 阪神電鉄「鳴尾」駅下車 徒歩約7分
[普通電車のみ停車]

大阪薬科大学キャンパス

<http://www.oups.ac.jp/access/index.html#a>



〒569-1094
大阪府高槻市奈佐原
4-20-1

- JR京都線「摂津富田」駅又は
阪急京都線「富田」駅下車後
高槻市営バス「JR富田駅」より
4番乗場で「大阪薬科大学」行
又は「公団阿武山」行で
「大阪薬科大学」下車すぐ。
- バスの所要時間 約15分

大阪大学 中之島センター

MAP >>>

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/>



〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53
TEL:06-6444-2100

- 京阪中之島線「中之島」駅より 徒歩約5分
- 阪神本線「福島」駅より 徒歩約9分
- JR東西線「新福島」駅より 徒歩約9分
- JR環状線「福島」駅より 徒歩約12分
- 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅より 徒歩約10分
- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅より 徒歩約16分

関西大学 千里山キャンパス

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html>



〒564-8680
大阪府吹田市山手町3-3-35

- 阪急電鉄千里線「関大前」駅下車
徒歩約10分

大阪薬科大学附属薬局

<http://www.oups.ac.jp/access/index.html#b>



〒569-0802
大阪府高槻市北園町11-14

- 阪急京都線「高槻市」駅下車
徒歩約1分
- JR京都線(東海道線)
「高槻」駅下車 徒歩約6分



お問い合わせ 広域大学連携事業 事務局

(武庫川女子大学内) TEL:0798-45-9856 / FAX:0798-45-3684

E-mail:kansai5u@mukogawa-u.ac.jp
<http://www.amei-kouiki-u.jp>

詳しくは

広域大学連携

検索

クリック!

医療福祉工学

生命科学

医用工学

栄養学

情報学

歯学

医学

薬学

福祉

工学

ナノテクノロジー

知識とスキルを身につけて即戦力人材に変身しよう!

「臨床医工学・情報学」高度人材育成教育プログラム

広域大学連携科目

2015

リベラルアーツ教育プログラム

次世代を担う私たちに必要なこと。
それは、『考える』力だ。

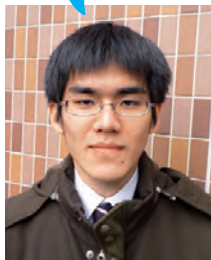


瀬古 隆広 さん
(関西大学 3年)

社会はどのような人材を望んでいるのか。それは『考える』ことのできる人。私は講義を通して強く感じました。普段、深く考えることがないテーマに対しグループディスカッションを行うことで、考えることの難しさや知識の必要性を感じ、また他大学の学生が持つ、私と全く異なった考え方に触れることで、私は今まで狭い世界の中で物事を考えていたことを痛感させられました。今回学んだ考えることの大切さを忘れることなく、自身の向上に努めていきたいと思っています。

社会教育プログラム

夏休みは短期集中講座で
社会問題の本質を理解しよう。



長宅 真幸 さん
(大阪薬科大学 1年)

私は新聞やインターネットでよく目にする環境問題や地域再生についてもっと詳しく知りたいと思い、社会教育プログラムを受講しました。講義においてはその分野の第一線で活躍される先生方から最新の情報はもちろんのこと、先生自ら考える将来像も踏まえて学びました。また、将来役に立つプレゼンテーションの方法や思考プロセスなど非常に為になることも教えていただきました。これからも社会の動きに目を向けて、自分に何ができるかを考えていきたいと思っています。

プレプロフェッショナル教育プログラム

自分の専門分野だけで満足せず、
現場をみて将来を描きましょう。



野本 紗己 さん
(武庫川女子大学 3年)

私は将来、管理栄養士として病院で働きたいと考えているのですが、病院では自分の専門分野である栄養のこと以外にも他分野の知識も必要になります。この教育プログラムでは、専門科目を通して周辺分野の知識を学ぶことができ、苦手な統計についても役割や重要性を再認識することができました。また、授業や実習を通して他分野の学生と意見交換ができ、管理栄養士が何を求められているのかも知ることができました。質の高い管理栄養士になれるようこれからも頑張りたいと思っています。

理系女性人材育成プログラム

コミュニケーションを磨くならコレ！
この春、新たな一歩を踏み出そう。



高橋 ほのか さん
(武庫川女子大学 3年)

私は以前から好奇心が旺盛であらゆる物事に興味を持ってはいましたが、それを実際に行動に移すことはほとんどありませんでした。しかし、このプログラムを受講し、たくさんの人と出会って話をすることで、自らが動かなければ何も変わらない、自分の成長は見られないということに気がつきました。そして、何よりも行動力が身につく、あらゆる場所で新たな一歩を踏み出すことができました。今後はさらにコミュニケーション力を伸ばし、社会に求められる人材になることが目標です。

アクティブラーニングプログラム

いろいろな分野の人と交流ができ、
何もかも新鮮な体験でした。



西木 賢志郎 さん
(関西大学 4年)

私はこのプログラムで3回のスクールを経験し、「情報を発信する力」が身に付いたと感じています。普段ほとんど接点のない他大学の学生とのグループワークでは「分かりやすく伝えること」が大切であり、それはプレゼンテーションの場面でも同じことが言えます。自ら発信することが多いこの講義は、最初は敷居が高く感じていましたが、実際にやってみるととても和やかな雰囲気でした。今後、様々な場面でのプレゼンテーションにこの経験をいかしていきたいと思っています。

アクティブラーニングプログラム

『チームワーク』の大切さ
協力して得られる達成感は格別です。

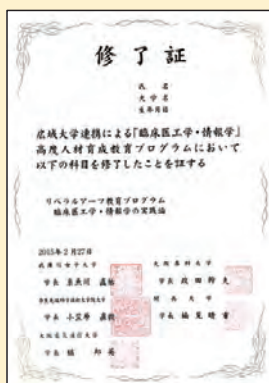


喜納 茜 さん
(藍野大学 1年)

このプログラムで私は講演やグループワークを通して、実際の医療現場におけるチーム医療の大切さを痛感しました。チーム医療の大切さが訴えられる一方、実践されている病院が少ないことが問題です。こういった医療問題に関してグループワークを行うことで、様々な意見を取り入れ、他の分野の知識を得るだけでなく自分自身の視野も広がりました。このプログラムで「連携する重要性」を学べたことは大学の授業では得られない貴重な体験となりました。

修了証書授与式

Diploma presentation



平成27年2月27日に関西大学にて平成26年度修了証書授与式が挙行されました。武庫川女子大学の糸魚川直祐学長ならびに関西大学の前田裕副学長より180名の修了生に修了証書が授与されました。授与式の終了後には茶話会が開催され、修了生同士が交流を深めました。

修了証には連携大学の学長先生の名前が記されており、大変重みのあるものです。講義や実習は土曜日や夏休みに開講されるため受講は大変ですが、ぜひこの修了証を受け取り、就職活動等に役立ててください！



関西の大学間連携による共通講座、 「臨床医工学・情報学」で知識とスキルを身につける

将来の地域医療・福祉を支える人材へ！

関西の特色ある5つの大学(武庫川女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、大阪電気通信大学、大阪薬科大学、関西大学)は相互に連携して、平成21年度(2009)から医療・福祉・工学・情報学など、複数分野にわたる高度な知識や技能を持った人材を育成するために、共通講座を開始しました。現在では、藍野大学からの聴講生を受け入れ、異なる専門領域の学生が講義や実習を通して交流しています。また、臨床医工学・情報学領域の人材育成に実績のあるコンソーシアム関西と協力して、教育プログラムの内容を企画しています。

連携大学と教育の特色



武庫川女子大学
栄養、医療・福祉、薬学



奈良先端科学技術
大学院大学
情報学、生命科学



大阪電気通信大学
情報工学、臨床工学、
医療福祉工学



大阪薬科大学
薬学



関西大学
工学、生命科学

文部科学省 平成20年度戦略的大学連携支援事業 連携校



藍野大学
看護学、理学療法、
作業療法、臨床工学

平成24年度からの
参加校



教育プログラムの
共同企画

広い視野をもち、総合力を高めよう！

「臨床医工学・情報学」領域では、様々な職種が係わっています。医療・福祉活動、健康増進など人の健康に貢献するためには、幅広い知識と高い専門性が必要です。共通講座では、専門分野の枠を超えた授業が展開されます。広い視野をもち、複合領域に強い人材をめざしましょう。

医学・医療
の知識

工学・情報
の知識

臨床工学技士

臨床検査技師

理学療法士

診療放射線技師

社会福祉士

精神保健福祉士

健康運動指導士

言語聴覚士

介護福祉士

作業療法士

音楽療法士

医師

歯科医師

看護師

管理栄養士

創薬研究者

臨床開発担当者

MR
(メディカルプレゼンタティブ)

薬剤師

福祉の
知識

薬学の
知識

学ぶ意欲に応える充実した教育プログラムを展開



広域大学連携科目は、右表の通り5つの教育プログラム、計7科目で構成されています。「教養を学んで視野を広げたい」「専門性をもっと高めたい」「コミュニケーション能力を身につけたい」など個人的に学びたい内容は異なりますが、広域大学連携科目は充実した教育プログラムと企業・行政・大学など学外講師を含めた多彩な講師陣でその意欲に応えます。

また、多くの科目において学生が交流できるグループワークを取り入れています。座学だけでは決して得ることができない貴重な経験がここにあります。



広域大学連携科目一覧

科 目 群	プログラム名		科 目 名
教養教育・社会教育科目	リベラルアーツ教育	臨床医工学・情報学の知性・感性・教養 臨床医工学・情報学の実践論	
	社会教育	健康環境論 地域活性化システム論	
専門教育科目	プレプロフェッショナル教育	プレプロフェッショナル教育 専門科目：臨床医工学入門コース 医学・医療入門コース 共通科目：理系英語入門 医学統計学入門 実 習：8施設	
キャリアデザイン科目	理系女性人材育成	理系女性のキャリアパス設計論	
	アクティブラーニング	多職種協働グループワーク実践論	



リベラルアーツ教育プログラム

前期
後期



世界に通用する感性を身につける。

医療や福祉の現場で働く際に必要な倫理や道徳感を体系的に学習します。特に、将来どのように社会貢献できるのかを考え、課題演習の発表討論会を通して、複眼的かつ実践的な思考態度を習得することをめざします。

科 目 概 要

「臨床医工学・情報学の知性・感性・教養」

前期

科学技術分野において知性と感性を涵養するための講義、臨床医工学・情報学分野に関連する研究開発の基礎となる講義をもとに、課題演習やグループ討論を適宜行い、これらの講義内容を踏まえ発表討論会を行う。

開講日程	5月▶23日(土)、30日(土)、 6月▶6日(土)、13日(土)、27日(土)
場 所	関西大学千里山キャンパス
時 間	14:40～19:30(1日、3コマ)
修了要件 (単位認定の条件)	●出席について：11コマ以上、出席すること ●レポート、試験について：課題演習、発表討論会で 所定の成績を収めること ●修了要件を満たした場合にのみ、単位が認定されます

担当講師 (平成27年度(予定) 講師4名)	
講義内容	講 師
学びと研究とベンチャースピリット	安達 宏昭 (株)創島
臨床と基礎研究、そして企業化へ	古園 勉 (近畿大学)
科学技術と倫理問題	堀江 剛 (広島大学)
境界領域の科学技術	佐藤 英俊 (関西学院大学)



「臨床医工学・情報学の実践論」

後期

はじめに、臨床医工学・情報学の基盤となる情報学および医の倫理学について講義を行う。次に、本分野の第一線で実践的に活躍している講師陣が、先進医療技術の研究紹介や経験談を踏まえて、科学技術の現状や今後の展望を紹介する。最後に、これらの講義内容を踏まえて、発表討論会を行う。

開講日程	9月▶26日(土) 10月▶3日(土)、10日(土)、17日(土)、31日(土)
場 所	関西大学千里山キャンパス
時 間	14:40～19:30(1日、3コマ)
修了要件 (単位認定の条件)	●出席について：11コマ以上、出席すること ●レポート、試験について：課題演習、発表討論会で 所定の成績を収めること ●修了要件を満たした場合にのみ、単位が認定されます

担当講師 (平成26年度実績 講師4名)	
講義内容	講 師
医の倫理学	霜田 求 (京都女子大学)
放射線被曝とがん	中村 仁信 (彩都友誼会病院)
高度先進医療技術の現状と展望 大学の立場から	小笠原 康夫 (川崎医療福祉大学)
高度先進医療技術の現状と展望 企業の立場から	小柳 雅子 (ノババイオメディカル(株))



グループワークでの議論

社会教育プログラム

前期



地域に貢献できる人材をめざして。

地球規模で起こっている環境問題、そして少子・高齢化社会で問題となる地域の活性化。本プログラムでは、現代の社会問題について正しい認識を持ち、健康、医療からみた人間と環境との係わりや地域の活性化のためには何が必要かを学習します。

科 目 概 要

「健康環境論」

前期

地球はすべての生命の生存基盤であり、私たちはその大きな恵みに支えられて健康で文化的な生活を送っています。しかしながら、私たちは人類の活動によって公害や自然環境の破壊、地球温暖化等、様々な影響を地球に及ぼしています。これらの環境問題の認識を深め、私たちの健康との関わりについて学習します。

開講日程	8月▶24日(月)、25日(火)、26日(水)、27日(木)、 28日(金)
場 所	大阪大学中之島センター
時 間	8:50～14:30(1日、3コマ)
修了要件 (単位認定の条件)	●出席について：11コマ以上、出席すること ●レポート、試験について：課題演習、発表討論会で 所定の成績を収めること ●修了要件を満たした場合にのみ、単位が認定されます

担当講師 (平成26年度実績 講師8名)	
講義内容	講 師
環境問題 総論	島田 幸司 (立命館大学)
PM2.5の実態と健康への影響	長谷川 就一 (埼玉県環境科学国際センター)
企業における 環境問題への取り組み	内貴 研二 (サントリーホールディングス(株))
食の安全	今別府 敏雄 (厚生労働省 医薬食品局)



課題演習とまとめ

「地域活性化システム論」

前期

地域活性化に必要な知識、構造、問題点等を明らかにし、系統的に理解することにより、地域の活性化のために、医療・医学、福祉、医工学・情報学分野でどのような取り組みが必要であるか、またどのような連携システムの構築が必要であるかなどを学習します。

開 講 日	8月▶24日(月)、25日(火)、26日(水)、27日(木)
場 所	大阪大学中之島センター
時 間	8:50～16:10(1日、4コマ)
修了要件 (単位認定の条件)	●出席について：12コマ以上、出席すること ●レポート、試験について：課題演習、発表討論会で 所定の成績を収めること ●修了要件を満たした場合にのみ、単位が認定されます

担当講師 (平成26年度実績 講師13名)	
講義内容	講 師
地域活性化システム論 総論	御園 慎一郎 (愛知県立大学)
少子・高齢化対策	石蔵 文信 (大阪樟蔭女子大学)
すまいとまちづくり	岩井 一郎 (西宮市都市局)
医療の国際化	南谷 かおり (りんくう総合医療センター)



レポート作成

プレプロフェッショナル教育

プログラム

通年

医学・医療の即戦力になろう。

臨床医工学・情報学分野で活躍するためには、基礎学力だけではなく、専門的な知識が必要です。本プログラムでは、専門色の強かつ実習を取り入れた講義を行い、医工学領域の即戦力として活躍するために必要な知識を得ることを目標とします。

プレプロフェッショナル教育の履修と修了要件(単位認定の条件)について

専門科目・共通科目・実習の3部構成となり、履修申請時に各科目・実習先の希望を選択します。

〈専門科目〉	〈共通科目〉	〈実習〉
臨床医工学入門コース or 医学・医療入門コース <small>※どちらか1つ</small>	理学英語入門 or 医学統計学入門 <small>※どちらか1つ</small>	
		バイオメカニクス実習(関西大学機械工学科) 大阪大学歯学部附属病院 大阪大学医学部附属病院未来医療センター 国立循環器病研究センター研究所 箕面市立病院／総合保健福祉センター 大阪市立総合医療センター 大阪大学医学部附属病院核医学診療科 矢木脳神経外科病院

専門科目・共通科目・実習からそれぞれ1コースずつ履修し、専門科目については、9コマ以上出席すること。
(実習に関しては施設の受入れ人数・日程に限りがあるので、複数選択のうち1施設となります。)

科目概要

専門科目

「臨床医工学入門コース」

様々な生体信号の計測法に関して、実際の機器を用いつつ、その原理を概説する。また、CTやMRIなどの画像診断装置の測定原理や循環器・運動機能領域における生体バイオメカニクス・バイオシミュレーションの応用例について概説する。

開講日程
5月▶30日(土)
6月▶6日(土)、13日(土)、27日(土)

場 所
大阪大学中・島センター
時 間
8:50～14:30(1日、3コマ)



超音波エコーの体験

担当講師	(平成26年度実績 講師9名)	
講義内容	講 師	
生体情報計測学 (超音波診断、心電図測定)	長倉 俊明 (大阪電気通信大学)	
循環器領域における 生体システム学(人工心臓)	巽 英介 (国立循環器病センター研究所)	
運動機能・感覚機能領域における 生体システム学(人工臓器)	亀田 成司 (大阪大学MEIセンター)	
医療における情報学 (CT、MRIなどの測定原理)	湊 小太郎 (京都高度技術研究所)	

「医学・医療入門コース」

医学の基礎事項とともに、実際の問診・診断法に関して概説する。また、循環器疾患、悪性腫瘍、精神神経疾患、口腔疾患について、その病態・診断法・治療法(薬物、外科的)・リハビリ法について概説する。



内視鏡検査の実例

開講日程
9月▶26日(土)
10月▶3日(土)、17日(土)、24日(土)

場 所
大阪大学中・島センター
時 間
8:50～14:30(1日、3コマ)

担当講師	(平成26年度実績 講師12名)	
講義内容	講 師	
医学医療総論 (問診の方法)	蓬田 健太郎 (武庫川女子大学)	
免疫アレルギー疾患概論	田中 敏郎 (大阪大学)	
脳疾患概論	深田 慶 (大阪府立急性期・総合医療センター)	
精神疾患概論	富岡 孝仁 (大阪府立急性期・総合医療センター)	

共通科目

「理学英語入門」

英語は科学技術の成果を交流するための世界共通語として、ますます重要になってきている。本講義では、医工学領域の論文の読み方および書き方に関して、1人1台のパソコンを使用して講師と双方向の演習を行いながら理解を深めることを目的とする。

開講日程
6月▶20日(土)
時 間
8:50～16:10(1日、4コマ)

場 所
大阪薬科大学
担当講師
野口J・津多江(神戸学院大学)



作文したものを英語で発表

「医学統計学入門」

はじめに、健康科学のデータを例に、統計学の役割を述べる。特にデータ解析におけるばらつき概念、統計学の枠組みについて解説する。次に、統計的推測の基礎について講義を行い、最後のデータ解析の実例を通して、代表的な統計手法を学習する。

開講日程
11月▶28日(土)
場 所
大阪大学中・島センター
時 間
8:50～16:10(1日、4コマ)

担当講師	(平成26年度実績 講師3名)	
講義内容	講 師	
医学統計学の役割	吉村 功(東京理科大学名誉教授)	
検 定	寒水 孝司(京都大学)	
データ解析演習	大森 崇(同志社大学)	



症例カードを用いて統計解析

実習

臨床医工学分野で活躍するためには、座学だけではなく医療・福祉の現場を体感して、患者のニーズや実際にどのような診断・治療が行われるのか、どのような医療機器が使用されているかを理解することが重要です。そこで、医療現場の見学と最新の医療機器・情報システムについて理解することを目的とする実習を開講します。



大阪大学歯学部附属病院 実習



関西大学 バイオメカニクス実習

「バイオメカニクス実習(関西大学 機械工学科)」	「大阪大学歯学部附属病院 見学実習」
「大阪大学医学部附属病院 未来医療センター 見学実習」	「国立循環器病研究センター研究所 見学実習」
「箕面市立病院及び箕面市 総合保健福祉センター 見学実習」	「大阪市立総合医療センター 見学実習」
「大阪大学医学部附属病院 核医学診療科見学実習」	「矢木脳神経外科病院 見学実習」

理系女性人材育成

プログラム

通年



社会で活躍する女性になるために。

理系女性人材育成プログラムでは、理系女性が社会で主体的に活躍できるように、①男女共同参画社会の形成 ②目指すキャリアの明確化 ③必要なスキルの取得 ④支援制度に関する知識の取得 ⑤理系女性を取り巻く社会環境に関する知識の取得をテーマとして実習重視型の講義を行い、受講者のキャリアパス設計及びその実現を支援することを目的とします。

科目概要

「理系女性のキャリアパス設計論」

通年

男女共同参画社会の基礎や企業の人事担当者から社会が求める人材像について、講義形式で学習するとともに、身近な先輩方から専門職の仕事内容や出産・子育てと仕事との両立について経験談を伺います。また、グループワークによるディスカッションと発表会により、多様な視点を獲得しながら将来のキャリアを明確化していきます。さらに、マナー・コミュニケーション講座を通して、社会で活躍するために必要な「社会人基礎力」の向上をめざします。

開講日程
5月▶23日(土) 6月▶20日(土) 7月▶11日(土)
9月▶19日(土) 10月▶10日(土)

場 所
●武庫川女子大学
●大阪薬科大学附属薬局(9月19日のみ)

時 間
9:00～14:40(1日、3コマ)

修了要件
(単位認定の条件)
●出席について：11コマ以上、出席すること
●レポート、試験について：課題演習、発表討論会で所定の成績を収めること
●修了要件を満たした場合にのみ、単位が認定されます

担当講師	(平成26年度実績 講師9名)	
講義内容	講 師	
男女共同参画社会 総論	田村 雅 (内閣府 男女共同参画局)	
企業が求める人材像	谷川 由利子 (総合メディカル株式会社)	
マナー・コミュニケーション講座	道盛 央幸 (株式会社インテリジェンス)	
女性の実体験に基づいたキャリアパス	5大学の卒業生など5名	



卒業生との質疑応答



グループワークのまとめ

アクティブラーニング

プログラム

通年



異分野交流プログラムでチーム医療・チーム福祉を体感する。

医療や福祉の現場において、高度な医療や全人的な福祉を実現するために、多様な専門職が協調しながら職務を遂行する「チーム医療」・「チーム福祉」の取り組みが求められています。本プログラムでは、異分野の学生とのグループディスカッションや発表プレゼンテーションを通して協調的な学習を行い、お互いの相互理解を深めるとともに、グループだからこそ生まれる新しい知見・アイデアを創造することを目標とします。

科目概要

「多職種協働グループワーク実践論」

通年

将来、臨床医工学・情報学の融合分野において、互いの専門性を理解しながら主体的に活躍するためには、コミュニケーション能力やリーダーシップ能力、課題発見・課題解決力などが必要となる。本講義ではそれらの能力を養うために、テーマに沿ったグループワークを繰り返し実践する。また、特別講師による講演から、リーダー論やコミュニケーションの重要性を学習する。

開講日程
7月▶4日(土) 8月▶21日(金)、22日(土) 11月▶7日(土)、8日(日)

場 所
各大学のキャンパスほか

時 間
9:00～16:10(各日によって開始時間、終了時間は変更の場合がある)

修了要件
(単位認定の条件)
●出席について：11コマ以上、出席すること
●レポート、試験について：課題演習、発表討論会で所定の成績を収めること
●修了要件を満たした場合にのみ、単位が認定されます



発表用パワーポイントの作成

3回のスクールでグループワークの基礎からプレゼンテーションの方法を学びます

●プレスクール(7月)
●サマースクール(8月)
●オータムスクール(11月)

グループワークの基本を学び、ディスカッションにトライ!
本格的なグループワークの実施
サマースクールの経験をいかし、最後のまとめへ